

大崎市夜間急患センターを開設します



新しい健康管理センターで健診を受けましょう

4月1日に、健康管理センターがリニューアルオープンします。

市民の皆さんが健やかに生活できるよう、疾病予防と健康増進に努めますので、健康管理センターの積極的な利用をお願いします。

◎大崎市市民病院健康管理センター
☎233471

検査機器と健診項目を追加します

これまで、旧大崎市市民病院南病棟1階で健診業務を行ってきた健康管理センターは、旧大崎市市民病院救急救命センター棟の1階・2階へ移転しました。移転にあわせて、検査機器などを増設し、健診がより効率的に受けられるよう

4月1日に、大崎市夜間急患センターが開設します。同センターは、急病時に、市民が安心して適切な医療を受けられるよう、大崎市医師会や関係機関と協力をしながら、1次救急(急病)などの患者に応急的な治療を行う救急を担います。

◎大崎市夜間急患センター
☎239919

■夜間急患センター
急病などの患者に対し、応急的な治療を行うところです。「平日は休めないから」「日中は用事や仕事があるから」などの理由で受

大崎市夜間急患センター

- 開設日
4月1日(水)
- 所在地
大崎市古川千手寺町二丁目3番15号
(旧大崎市市民病院救急救命センター棟1階)
- 診療科
内科・外科
※当番医師の専門外の病気の場合は、他の医療機関での受診となる場合があります。
- 診療日時
内科：月～金曜日 19時15分～22時
土曜日 15時～22時
外科：火・木・金曜日 19時15分～22時
土曜日 15時～22時
- 休診日
日曜日・祝日・年末年始(12月29日から1月3日まで)
※外科は、月・水曜日も休診となります。

診しないでください。また、病気が完全に治るまで治療をするところではありません。処方する薬は1〜2日分程度です。翌日、かかりつけの医師や専門の病院などを受診してください。

■受診する方法
健康保険証、子ども医療費助成受給資格証、心身障害者医療費助成申請書、母子健康手帳、お薬手帳などを持参してください。

健康保険証を持参しなかった場合は、医療費の全額を支払い、後日、精算することになります。

になりました。また、多様な要望にこたえられるように、新たな健診項目の追加や経過観察の人のための外来を開設し、必要に応じて大崎市市民病院本院との連携を積極的に行っていく予定です。

健診で健康管理を行い健康寿命を延ばしましょう

がんや生活習慣病を予防し、「健康寿命」を延ばしていくうえで、健診の果たす役割がますます重要になってきています。

健康寿命とは「健康上の問題で、日常生活が制限されることなく生活できる期間」のことをいい、定期的な健診で疾患を早期発見し、適切な治療を行うことで健康寿命を延ばすことが

できます。

健診で自分の健康状態を把握し、健康で豊かな生活を過ごしましょう。

受診できる健診項目

健診を受ける場合は予約が必要です。事前に電話で申し込んでください。

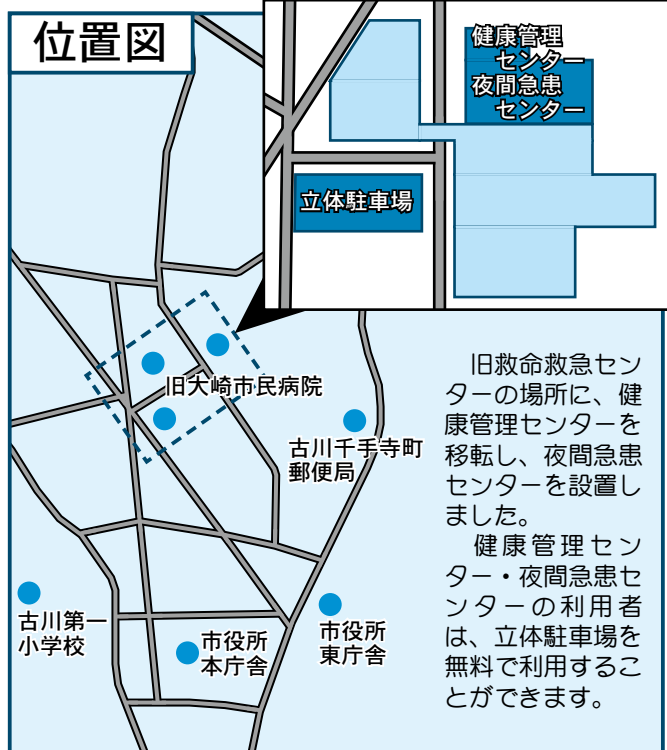
■健診メニュー

- 1 半日人間ドック
- 2 生活習慣病予防健診
- 3 健康診断
- 4 脳ドック
- 5 子宮がん検診
- 6 乳がん検診
- 7 特定健診
- 8 特殊健診
じん肺健康診断、石綿(アスベスト)健康診断、電離放射線健康診断、有機溶剤健康診断、鉛健康診断など
- 9 オプションメニュー
健診メニューの健診項目に追加して、より詳しい検査を受けることができます。
- 1 腫瘍マーカー検査
- 2 胃内視鏡検査
- 3 腹部超音波検査
- 4 骨密度測定

- 5 血液系検査
成分、ピロリ抗体など
- 6 アミノインデックスがnskリーニング検査
- 7 甲状腺コース
甲状腺超音波検査・採血
- 8 肺コース
呼吸機能・喀痰細胞診・胸部CTなど
- 9 心臓コース
心臓弁膜症・心不全の検査など
- 10 不整脈コース
24時間心電図検査など
- 11 動脈硬化コース
頸部血管の超音波検査や四肢の脈波検査など

■健康管理センターの施設内容

- 1階【検査フロア】 放射線関係、一般撮影室、乳房撮影室、MRI室、胃透視検査室(増設)
- 2階【健診フロア】 身長・体重・血圧・視力・眼圧・骨密度・採血、聴力検査室、採尿室、肺機能検査室、血圧脈波検査室(ABI)、子宮がん検診室
- 新設：問診室、栄養指導室、内視鏡室、回復室
- 増設：心電図室、超音波検査室、診察室



夜間救急電話相談



体調に不安があるとき、迷ったときは、連絡してください。

大人向け(15歳以上)
大崎市大人の
夜間救急電話相談
毎日19時～翌朝8時まで
☎0120-349-119

子ども向け(15歳未満)
宮城県子ども夜間安心コール
毎日19時～翌朝8時まで
☎#8000
ダイヤル式、PHSなどで☎#8000
が使えないときは、☎022-212-9390
に連絡してください。